

# インド固有の PDF 請求書処理向けのインテリジェ ント請求書変換サポート NP-38087

一般提供予定: 2024 年 5 月



## 機能概要

説明:

# インド固有の PDF 請求書処理向けのインテリジェント請求書変換 サポート NP-38087

## 機能の説明

現在、インテリジェント請求書変換 (IIC) ソリューションでは、通常設定のテンプレートの一部として提供されている抽出可能なフィールドの標準セットと、顧客側で作成される請求書のカスタマイズフィールドに追加のサポートを提供するカスタムテンプレートが用意されています。

ただし、PDF 請求書が広く使用されている多くの国では、国によって義務付けられているフィールドを送信する際の必要条件も指定されており、この必要条件に、該当する国または地域の請求書に関する規制に従ってこの請求書を決済する処理の一部としてサプライヤが提供したデータや地域の税務当局が追加したデータが含まれていることがあります。

IIC ソリューションには、サポートされている国の SAP Business Network を利用しているサプライヤに属する PDF 形式の請求書またはスキャンした紙の請求書から国固有のフィールドを抽出してバイヤーに電子的に送信するためのフレームワークが追加されており、インドの請求書向けのサポートから提供が開始されません。

## 主なメリット

このフレームワークにより、インテリジェント請求書変換を使用して、PDF 形式の請求書データまたはスキャンした請求書データの国固有フィールドの抽出サポートを簡単に構築できるようになります。

インテリジェント請求書変換に税務当局によって義務付けられたインド固有のフィールドに対するサポートが導入されることで、PDF 形式の請求書を多用しているインドのサプライヤは、インドの税ポータルで承認された請求書のデータを、簡単なアップロードを使用するか、PDF 形式の請求書またはスキャンした紙の請求書を電子メールで送信することで、SAP Business Network 上のバイヤーに送信できるようになります。

対象ユーザー:

サプライヤ

イネーブルメントモデル:

自動的に有効

対象ソリューション:

SAP Business Network

# 前提条件、制限事項、注意事項

## 前提条件

- サプライヤは、税務当局によって承認された請求書データから生成された PDF 形式の請求書またはスキャンした紙の請求書を使用している必要があります。

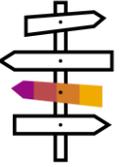
## 制限事項

- IIC では、請求書データが税務当局からすでに承認を受けていることを想定しているため、抽出されたデータが IIC によって承認のために税ポータルに送信されることはありません。
- インド固有のフィールドは抽出されますが、特定の検証が行われることはありません。
- IIC はインド固有のフィールドを抽出する手段を提供するものであり、税制の規定 (2017 税制か 2019 年税制かなど) は区別されません。
- オンボーディングの一環として、サプライヤが 1 つの税制のサンプルファイルを使用してテンプレートを設定することはできませんが、ICC で必要なフィールドすべてが必ず抽出されるようにすることができないため、テスト中または本稼動時に別の税制に基づく実際の請求書をアップロードすることもできません。
- 追加の制限事項については、[help.sap.com](https://help.sap.com) でオンラインヘルプドキュメントを参照してください。

## 注意事項

- サプライヤは、税ポータルで承認された実際のデータを含む PDF 形式の請求書またはスキャンした紙の請求書を提供することによって、インドの請求書関連の規制に従う必要がありますが、ICC では、*HSN/SAC コード*や*供給の場所*などのマスターデータを含め、国固有の検証は行われません。そのため、変換用に提供するデータについてはサプライヤが責任を負うことになります。
- サプライヤは、インドの国固有テンプレートに関するオンボーディングの一環として、インド固有のさまざまな*税カテゴリ*を含むインド固有フィールドのマッピング/アノテーションを手動で適切に行う必要があります。

# ユーザーの事例

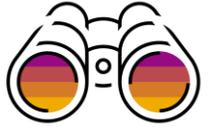


## サプライヤ管理者

- ❑ インドの会社におけるサプライヤ管理者として、インドの請求書に関する規制と、会社が取引関係を確立しているバイヤーに送信する必要のある請求書データについて理解しています。
- ❑ インテリジェント請求書変換を使用して、SAP Business Network 上のバイヤーに送信される PDF 形式の請求書またはスキャンした請求書の標準フィールドおよびインド固有フィールドの両方を処理できる、通常設定のインド固有テンプレートを作成します。
- ❑ また、請求書カスタマイズフィールドも使用しているインドの特定のバイヤーに必要な請求書データを送信するため、PDF 形式の請求書またはスキャンした請求書のデータを使用して入力できるインド固有のカスタムテンプレートも作成します。
- ❑ ICC を使用しているサプライヤ向けに、インド固有の PDF 請求書またはスキャンした請求書を処理のために電子メール経由で送信できるように電子メールオプションを設定することもできます。

## サプライヤ

- ❑ インドの会社のサプライヤとして、自社の会計システムまたは購買システムで請求書を作成し、IRN 税ポータルに送信して承認を受けてから、PDF を生成します (場合によっては紙の請求書からのデータをスキャンします)。
- ❑ その後、請求書を処理するために、PDF 形式の請求書 (またはスキャンした請求書) をサプライヤアカウントにアップロードするか、電子メールを使用して SAP Business Network アカウントで提供されている共通のメールボックスに添付ファイルとして送信します。
- ❑ インテリジェント請求書変換で処理された請求書データを確認し、SAP Business Network でバイヤーに手動で送信します。また、請求書が自動送信されるように設定することもできます。



## プロセスステップ

- サプライヤ管理者は、SAP Business Network でインテリジェント請求書変換のオンボーディングを使用して、[テンプレートの詳細の設定] ステップの新しい [国] プルダウンリストで [インド] を選択し、国固有の通常設定のテンプレートまたはカスタムテンプレートを設定します。
- サプライヤ管理者は、既存の国固有の通常設定テンプレートまたはカスタムテンプレートを編集し、[テンプレートの詳細の設定] ステップの新しい [国] プルダウンリストに移動して [インド] を選択することもできます。
- サプライヤは常に、[テンプレートの詳細の設定] の [国] プルダウンリストで [なし] オプションを使用して、国固有ではない標準および追加の請求書カスタマイズフィールドを処理するための通常設定のテンプレートまたはカスタムテンプレートを設定することができます。
- サプライヤ管理者は、インド固有の PDF 請求書またはスキャンした請求書のサンプルをアップロードして、[ドキュメント] UI でフィールドを確認します。
- 利用可能な場合は、インド固有の QR コードを使用すると、[サプライヤの税 ID] や [バイヤーの税 ID] などのフィールドに加え、請求書データの一部が抽出されます。
- サプライヤ管理者は、自動抽出されなかった PDF 請求書またはスキャンした請求書のインド固有のフィールドを手動でマッピングします。
- 設定したテンプレートが、ほかのインド固有テスト請求書を使用して有効化され、テストされます。
- サプライヤ管理者は、[手動での提出] の設定を使用して、オンラインの [ドラフト請求書] UI でインド固有のフィールドを確認します。必要な場合はテンプレートを編集し、不足しているアノテーションや不適切なアノテーションを必要に応じて修正することができます。
- テストが正常に完了すると、インド固有のテンプレートが本稼働向けに公開され、[手動での提出] に設定されます。
- サプライヤユーザーが、それぞれのインド固有請求書を自社の本稼働アカウントにアップロードできるようになります。
- IIC で、インド固有のテンプレートを使用して標準の請求書データとインド固有の請求書データの両方 (カスタムテンプレートの場合はアノテーションが付加されて抽出されたバイヤーのカスタマイズフィールドも含む) が処理され、バイヤーに送信されます。
- サプライヤ管理者は、サプライヤが SAP Business Network の共通のメールボックスに電子メール経由で添付ファイルとしてインド固有の請求書を送信できるメールアドレスを使用して電子メール設定を行うこともできます。
- 送信される請求書は、IIC によって処理され、バイヤーが設定しているビジネスルールが適用されます (インド固有のフィールドに対する検証はないことに注意してください)。正常に処理されると、請求書がバイヤーに送信されます。
- 処理エラーや状況の更新が発生した場合は、[通知] セクションで設定されている受信者に電子メールが送信されます。

# 機能の詳細

## インド固有テンプレートの設定ステップ

4. PDF 請求書のサンプルをアップロードする  
(サンプルはインドの税ポータルで承認された請求書から生成済み)

1. テンプレートの種類を選択する  
([通常設定] または [カスタム])

Setup template details

Customer\*  
buycust02@s.c - TEST - AN02003152998-T

Country\*  
India

Template name\*  
Buy.co.in India template

Template description  
India custom template for Buy.co.in

Customer\*  
buycust02@s.c - TEST - AN02003152998-T

Country\*  
India

Template name\*  
Buy.co.in India template

Template description  
India custom template for Buy.co.in

3. テンプレート名と  
テンプレートの説明 (カスタム  
の場合のみ) を入力する

Upload sample files

Upload sample invoice files

BuyCustIndia.pdf  
0.05MB

Upload Close

2. [国] プルダウンリストから  
[インド] を選択する

5. サンプルファイルを開く  
([ドキュメント] UI 内)

2017HeaderTaxEdited.pdf

2017HeaderTaxEdited.pdf

2017HeaderTaxEdited.pdf

6. QR コードによって自動抽出されたデータを  
確認する (利用可能な場合)

Place of Supply (India) Andhra Pradesh

Tax Invoice Number IN1234

Type of Supply (India)

invoiceDate 2024-03-25

invoiceNumber 2017Test

2017HeaderTaxEdited.pdf

Label	Value
Charge Percentage (2)	
HSN/SAC Code (India)	720299
Tax amount (Integrated GST India)	10 18%
Tax amount (Central GST India)	10
Tax amount (State GST India)	
Tax amount (Union Territory GST India)	10
Tax Rate (Integrated GST India)	18%
Tax Rate (Central GST India)	18%
Tax Rate (State GST India)	18%
Tax Rate (Union Territory GST India)	18%

Assign Field

Field: \* Tax Invoice Number

Value: IN1234

Delete Apply Cancel

Assign Field

Field: \* Place of Supply (India)

Value: Header Fields  
Place of Supply (India)

Delete Apply Cancel

7. インド固有のフィールドに手動で  
アノテーションを付加する  
(HSN/SAC コード、税関連データ (IGST、  
SGST、CGST、UTGST) など)

Line Items (1)

Label	Value
Charge Percentage (2)	
HSN/SAC Code (India)	720299
Tax amount (Integrated GST India)	10 18%
Tax amount (Central GST India)	10
Tax amount (State GST India)	
Tax amount (Union Territory GST India)	10
Tax Rate (Integrated GST India)	18%
Tax Rate (Central GST India)	18%
Tax Rate (State GST India)	18%
Tax Rate (Union Territory GST India)	18%

8. テンプレートを保存して有効化する

# ドラフト請求書 - インドの請求書

## 機能の詳細

### インドの抽出可能なフィールド

以下は抽出可能なフィールドです。これらを使用して、IIC でインド固有の変換テンプレートを作成する際に PDF の請求書またはスキャンした請求書のインド固有フィールドにアノテーションを付加することができます。

供給の場所 (インド)	商品またはサービスの供給場所
タックスインボイス番号	税務当局が指定した請求書番号
サプライヤおよびバイヤーの既存の税 ID フィールドを使用	
バイヤーの税 ID	バイヤーの会社の税登録番号
サプライヤの税 ID	サプライヤの会社の税登録番号
供給の種類 (インド)	商品またはサービスの供給の種類
HSN/SAC コード (インド)	インドにおける商品およびサービスの分類コード
明細でインド固有の税カテゴリフィールドを使用	
税額 (インドの Integrated GST (州またぎ税))	Integrated GST (州またぎ税) に適用される税額
税率 (インドの Integrated GST (州またぎ税))	Integrated GST (州またぎ税) に適用される税率
課税対象金額 (インドの Integrated GST (州またぎ税))	Integrated GST (州またぎ税) の課税対象金額
税額 (インドの State GST (州税))	State GST (州税) に適用される税額
税率 (インドの State GST (州税))	State GST (州税) に適用される税率
課税対象金額 (インドの State GST (州税))	State GST (州税) の課税対象金額
税額 (インドの Central GST (国税))	Central GST (国税) に適用される税額
税率 (インドの Central GST (国税))	Central GST (国税) に適用される税率
課税対象金額 (インドの Central GST (国税))	Central GST (国税) の課税対象金額
税額 (インドの Union Territory GST (連邦直轄領の税))	Union Territory GST (連邦直轄領の税) に適用される税額
税率 (インドの Union Territory GST (連邦直轄領の税))	Union Territory GST (連邦直轄領の税) に適用される税率
課税対象金額 (インドの Union Territory GST (連邦直轄領の税))	Union Territory GST (連邦直轄領の税) の課税対象金額
概要に既存の税カテゴリフィールドを使用	
税カテゴリ (1)	この税の課税地の国に準拠した税カテゴリ
課税対象金額 (1)	課税対象の合計金額
税額 (1)	指定した税カテゴリの税額
税率 (1)	指定した税カテゴリの税率 (%)
税カテゴリ (2)	この税の課税地の国に準拠した税カテゴリ
課税対象金額 (2)	課税対象の合計金額
税額 (2)	指定した税カテゴリの税額
税率 (2)	指定した税カテゴリの税率 (%)
税カテゴリ (3)	この税の課税地の国に準拠した税カテゴリ
課税対象金額 (3)	課税対象の合計金額
税額 (3)	指定した税カテゴリの税額
税率 (3)	指定した税カテゴリの税率 (%)
税カテゴリ (4)	この税の課税地の国に準拠した税カテゴリ
課税対象金額 (4)	課税対象の合計金額
税額 (4)	指定した税カテゴリの税額
税率 (4)	指定した税カテゴリの税率 (%)

### Additional India Specific Information

Your pre-approved invoice will be sent directly to the intended buyer and won't be forwarded to the IRP for reporting.

Supplier GSTIN: 31ABDRT9025A5YU

Type of Supply: Select

Tax Invoice Number: 307r621f0vc9b86i9eb5d3e:

Supplier Legal Name:

Customer GSTIN: 21ABCRT5521B4TR

Place of Supply: Karnataka [IN-KA]

インド固有の請求書が IIC で手動または電子メールによるアップロードを使用して処理されており、設定が [手動での提出] に設定されている場合は、ドラフト状態の請求書に標準のフィールド (インド固有の税カテゴリなど) に加え、インド固有のフィールドが表示されま

Tax	Category: * Union Territory GST	Taxable Amount: 100.00 INR
	Location:	Rate(%): 1.00
	Description:	Tax Amount: 1.00 INR
	Regime:	Exempt Detail: (no value)
	Category: * State GST	Taxable Amount: 100.00 INR
	Location:	Rate(%): 1.00
	Description:	Tax Amount: 1.00 INR
	Regime:	Exempt Detail: (no value)
	Category: * Central GST	Taxable Amount: 100.00 INR
	Location:	Rate(%): 1.00
	Description:	Tax Amount: 1.00 INR
	Regime:	Exempt Detail: (no value)
	Category: * Integrated GST	Taxable Amount:
	Location:	Rate(%): 1.00
	Description:	Tax Amount: 1.00 INR

ありがとうございました。

フォローをお願いします。



## [www.sap.com/contactsap](http://www.sap.com/contactsap)

© 2024 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

本書のいかなる部分も、SAP SE 又は SAP の関連会社の明示的な許可なくして、いかなる形式でも、いかなる目的にも複製又は伝送することはできません。本書に記載された情報は、予告なしに変更されることがあります。SAP SE 及びその頒布業者によって販売される一部のソフトウェア製品には、他のソフトウェアベンダーの専有ソフトウェアコンポーネントが含まれています。製品仕様は、国ごとに変わる場合があります。これらの文書は、いかなる種類の表明又は保証もなしで、情報提供のみを目的として、SAP SE 又はその関連会社によって提供され、SAP 又はその関連会社は、これら文書に関する誤記脱落等の過失に対する責任を負うものではありません。SAP 又はその関連会社の製品及びサービスに対する唯一の保証は、当該製品及びサービスに伴う明示的保証がある場合に、これに規定されたものに限られます。本書のいかなる記述も、追加の保証となるものではありません。特に、SAP SE 又はその関連会社は、本書若しくは関連の提示物に記載される業務を遂行する、又はそこに記述される機能を開発若しくはリリースする義務を負いません。本書、若しくは関連の提示物、及び SAP SE 若しくはその関連会社の戦略並びに将来の開発物、製品、及び/又はプラットフォームの方向性並びに機能はすべて、変更となる可能性があり、SAP SE 若しくはその関連会社により随時、予告なしに変更される場合があります。本書に記載する情報は、何らかの具休物、コード、若しくは機能を提供するという確約、約束、又は法的義務には当たりません。将来の見通しに関する記述はすべて、さまざまなリスクや不確定要素を伴うものであり、実際の結果は、予測とは大きく異なるものとなる可能性があります。読者は、これらの将来の見通しに関する記述に過剰に依存しないよう注意が求められ、購入の決定を行う際にはこれらに依拠するべきではありません。本書に記載される SAP 及びその他の SAP の製品やサービス、並びにこれらの個々のロゴは、ドイツ及びその他の国における SAP SE (又は SAP の関連会社) の商標若しくは登録商標です。本書に記載されたその他すべての製品およびサービス名は、それぞれの企業の商標です。商標に関する情報および表示の詳細については、[www.sap.com/trademark](http://www.sap.com/trademark) をご覧ください。